

事業再構築補助金 第5回公募の結果について

令和4年6月

事業再構築補助金事務局

第5回公募の応募と採択結果

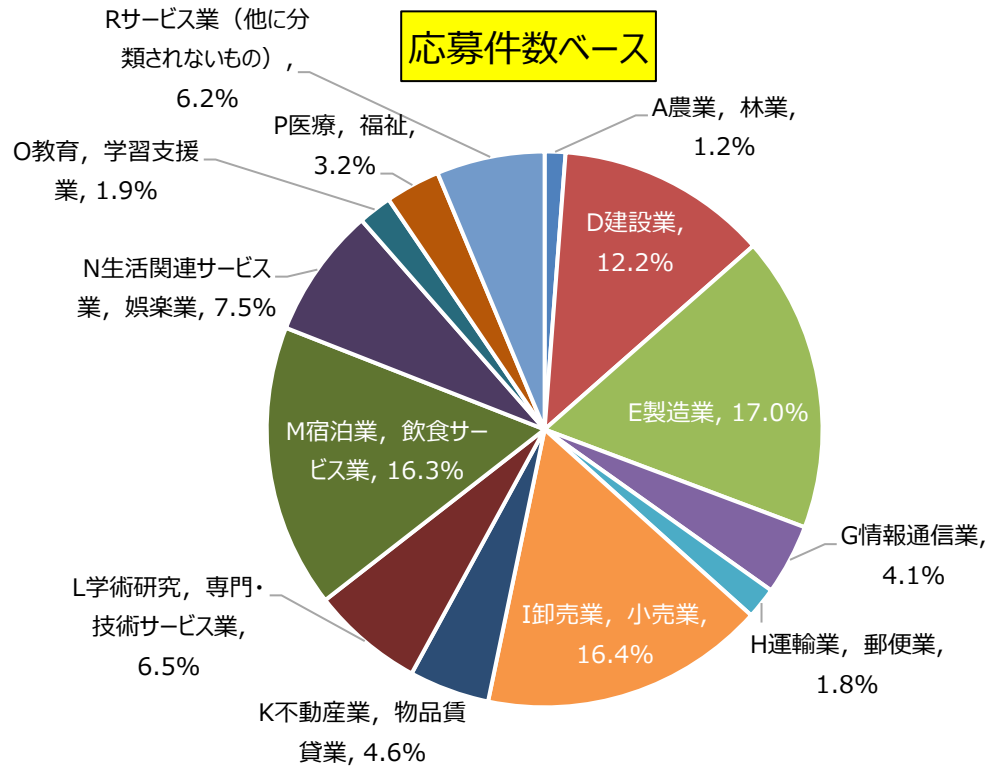
- 第5回公募の応募件数は21,035件。
- 厳正に審査を行った結果、9,707件が採択された。

第5回公募の応募と採択結果

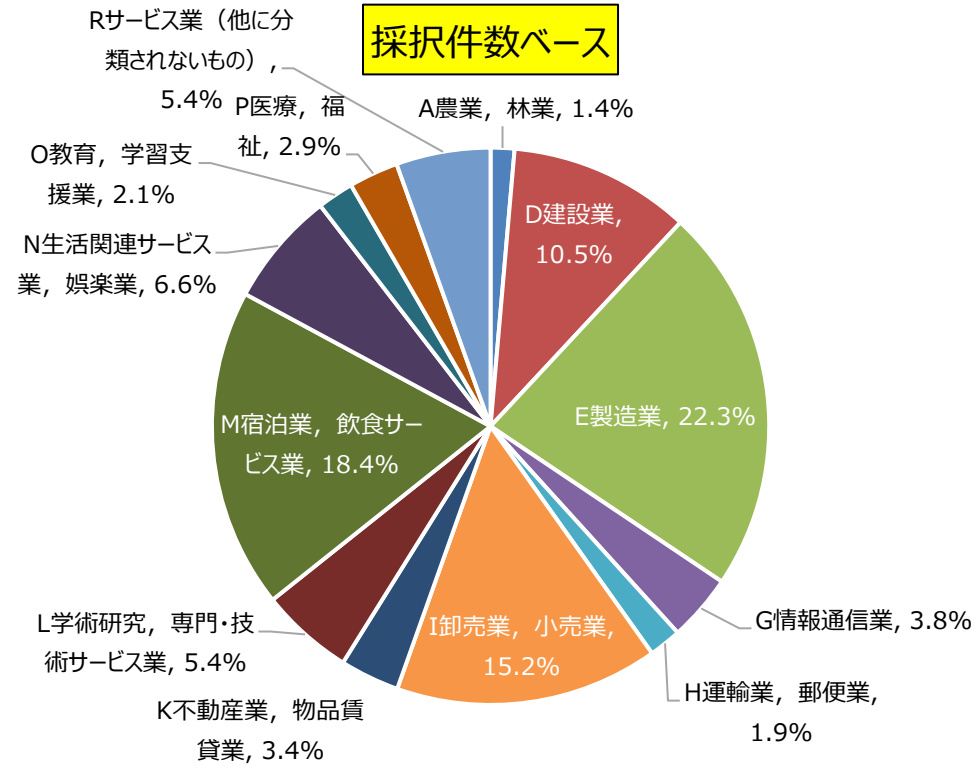
件数（単位：件数）	通常枠	大規模賃金 引上枠	卒業枠	緊急事態 宣言特別枠	最低 賃金枠	グローバル V字回復枠	合計
①システムで受け付けた件数 （応募件数）	16,185	13	21	4,509	306	1	21,035
②採択件数	6,441	8	9	3,006	243	0	9,707

業種別の応募と採択割合について

- 日本標準産業分類で応募割合・採択割合を分析すると、特に製造業、卸売・小売業、宿泊業・飲食サービス業が多い。
- その他の業種についても幅広い業種で応募・採択されている。



(N=21,035)



(N=9,707)

都道府県別の応募状況

- 各都道府県に応募件数を見ると、単純な件数ベースでは、東京、大阪、愛知、兵庫の順に多い。
- 平成26年経済センサスに基づく都道府県毎の中小企業数に占める応募者の比率は、東京、関西周辺、熊本、香川が多い。

都道府県別の応募件数と中小企業者に占める応募の割合

(単位：件、%)

都道府県	応募件数	割合
北海道	727	0.51%
青森	106	0.27%
岩手	131	0.35%
宮城	256	0.43%
秋田	78	0.24%
山形	145	0.37%
福島	209	0.36%
茨城	425	0.53%
栃木	207	0.34%
群馬	338	0.52%
埼玉	635	0.39%
千葉	554	0.46%

都道府県	応募件数	割合
東京	3,506	0.85%
神奈川	815	0.43%
新潟	246	0.32%
富山	198	0.57%
石川	252	0.62%
福井	161	0.55%
山梨	218	0.71%
長野	459	0.63%
岐阜	385	0.54%
静岡	582	0.49%
愛知	1,483	0.71%
三重	267	0.52%

都道府県	応募件数	割合
滋賀	299	0.86%
京都	779	0.99%
大阪	2,163	0.80%
兵庫	963	0.67%
奈良	221	0.70%
和歌山	203	0.59%
鳥取	42	0.26%
島根	83	0.37%
岡山	317	0.61%
広島	446	0.54%
山口	161	0.41%
徳島	163	0.64%

都道府県	応募件数	割合
香川	239	0.77%
愛媛	198	0.46%
高知	78	0.31%
福岡	902	0.67%
佐賀	118	0.48%
長崎	156	0.37%
熊本	376	0.79%
大分	174	0.50%
宮崎	88	0.25%
鹿児島	202	0.40%
沖縄	281	0.60%
合計	21,035	0.59%

(注：「割合」は平成26年経済センサスに基づく都道府県毎の中小企業数に占める応募者の比率を算出したもの)

都道府県別の採択状況（応募・採択件数ベース）

- 都道府県に見ると、特に高知県、新潟県、京都府などで採択率が高い。

都道府県別応募・採択件数

（単位：件）

都道府県	応募件数	採択件数
北海道	727	301
青森	106	45
岩手	131	59
宮城	256	113
秋田	78	30
山形	145	61
福島	209	107
茨城	425	208
栃木	207	87
群馬	338	160
埼玉	635	262
千葉	554	286

都道府県	応募件数	採択件数
東京	3,506	1,557
神奈川	815	402
新潟	246	134
富山	198	94
石川	252	124
福井	161	81
山梨	218	105
長野	459	229
岐阜	385	176
静岡	582	287
愛知	1,483	708
三重	267	117

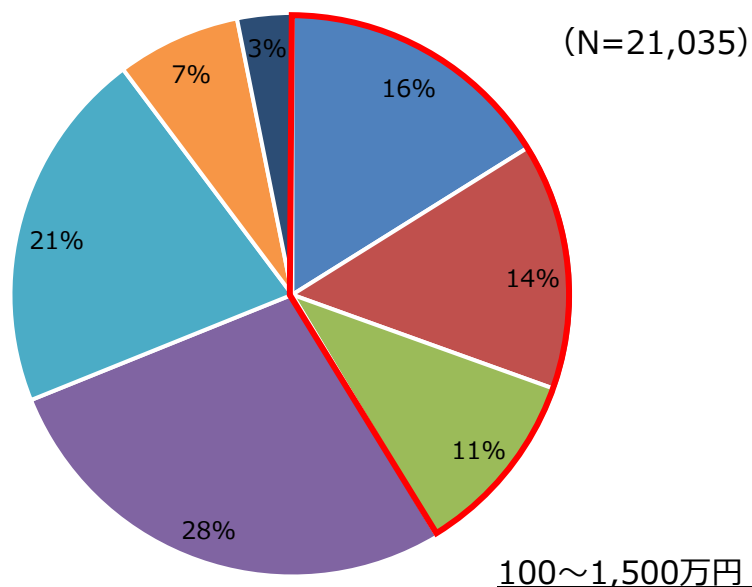
都道府県	応募件数	採択件数
滋賀	299	131
京都	779	422
大阪	2,163	951
兵庫	963	446
奈良	221	109
和歌山	203	102
鳥取	42	21
島根	83	39
岡山	317	163
広島	446	232
山口	161	65
徳島	163	66

都道府県	応募件数	採択件数
香川	239	113
愛媛	198	82
高知	78	50
福岡	902	398
佐賀	118	46
長崎	156	73
熊本	376	147
大分	174	67
宮崎	88	36
鹿児島	202	84
沖縄	281	131
合計	21,035	9,707

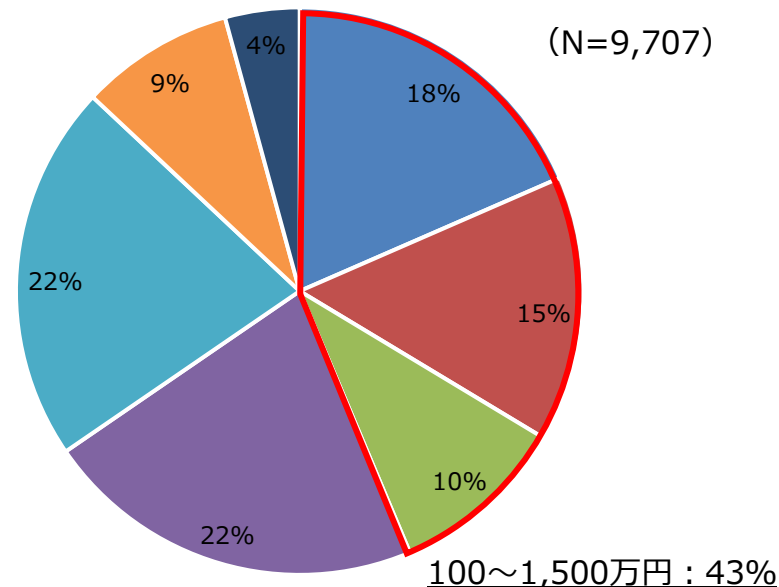
応募金額・採択金額の分布について（全類型合計）

- 応募金額及び採択金額の分布（全類型合計）を1,500万円単位で分析すると、**100～1,500万円が最も多く、全体の4割以上**を占めている。次いで、応募金額は**1,501～3,000万円**、採択金額は**1,501～3,000万円と3,001～4,500万円案件が2割以上**となっている。

応募金額の分布（全類型合計）



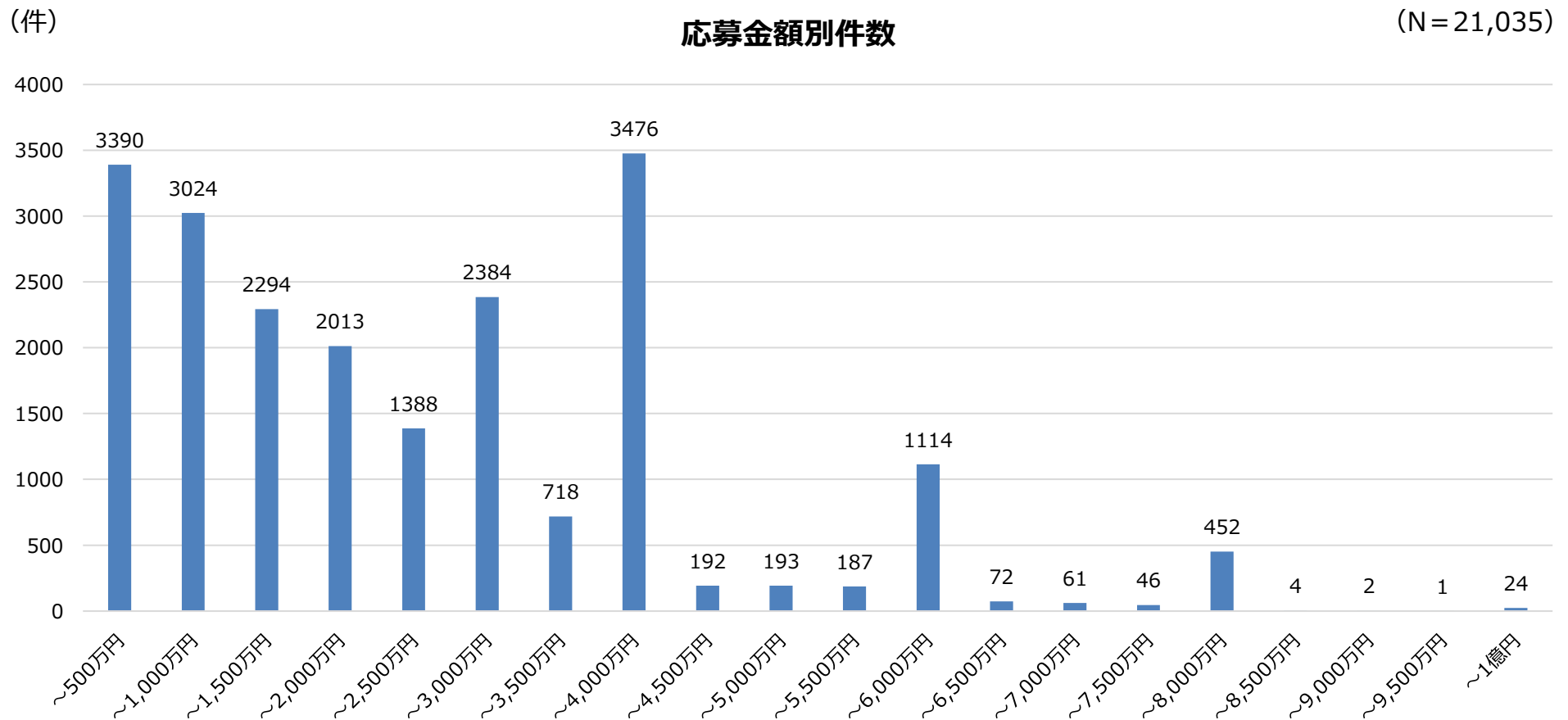
採択金額の分布（全類型合計）



■ 100～500万円 ■ 501万円～1,000万円 ■ 1,001～1,500万円
■ 1,501～3,000万円 ■ 3,001～4,500万円 ■ 4,501～6,000万円

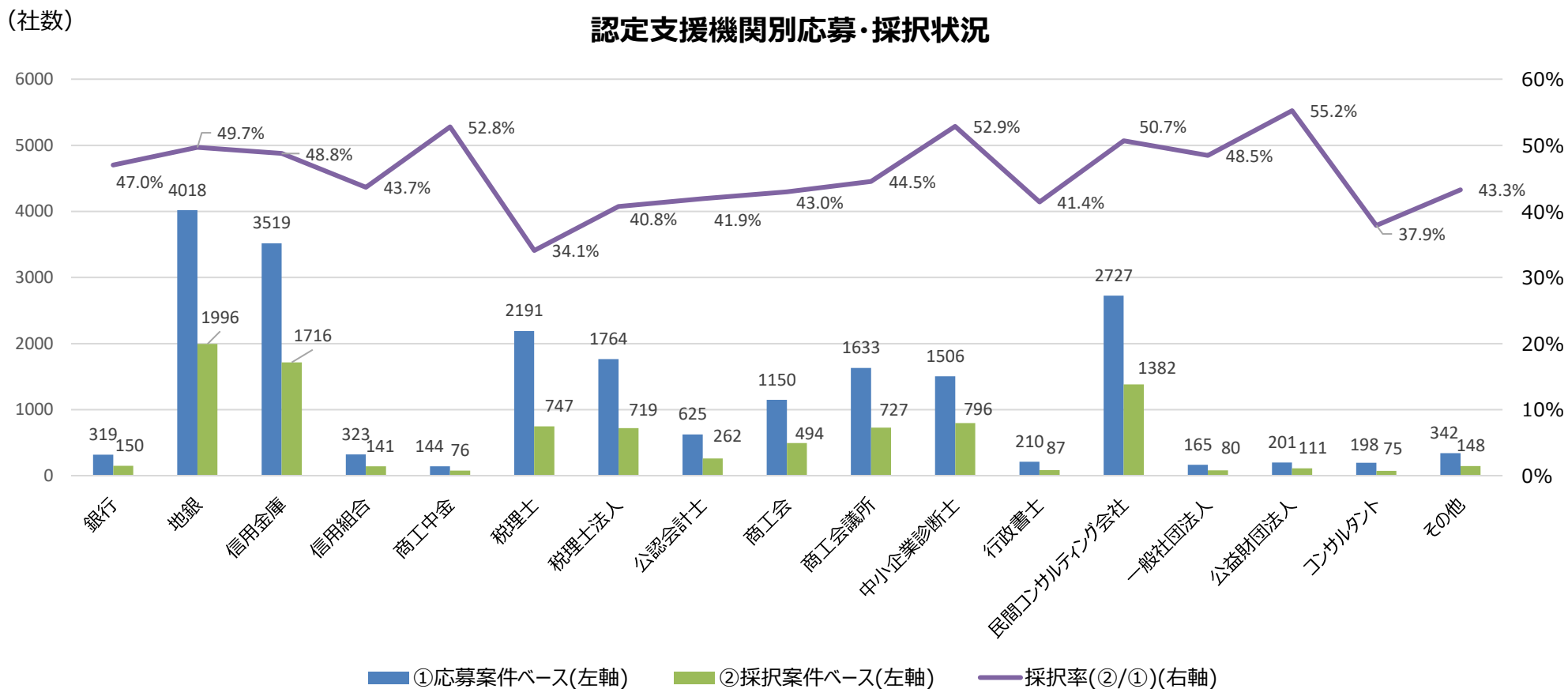
応募金額の分布（全類型合計）

- 2,500万円までは応募金額が高くなるにつれて、件数も減少する傾向にある。
- また、通常枠の補助上限額である4,000万円、6,000万円、8,000万円付近の応募が多い傾向にある。



認定支援機関別応募・採択状況

- 認定支援機関別に応募状況を分析すると、**金融機関が約8,300件で最も多く**、次いで税理士関係が約4,000件、商工会・商工会議所が約2,800件となっている。



(N=青軸21,035、緑軸9,707)